## 次世代施設園芸技術習得支援事業の採択基準等について

- 1 技術習得事業計画の採択に当たっては、事業実施者が既に承認を受けた技術習得事業 計画に基づき、前年度から継続して事業を実施する場合にあっては、当該技術習得事業 計画を優先的に採択するものとする。
- 2 技術習得事業計画のポイントについては、次の表に掲げる指標について、以下の(1) から(4)までに定めるポイントを合計することにより算定するものとする。(満点35 又は38ポイント)
  - (1) ①又は②の指標ポイント (満点10ポイント)
  - (2)③の指標ポイント(省力化技術の実証を行う場合のみ加算)(満点3ポイント)
  - (3) ④から⑥までの3つの指標ポイントの合計(3つの指標全てについてポイントの獲得を必須とする。) (満点15ポイント)
  - (4) ⑦又は⑧の指標ポイント (満点10ポイント)
- 3 次の取組を行う技術習得事業計画については、2の合計ポイントに取組ごとに1ポイントを加算できるものとする。
- (1) 本事業の取組に必要な農地と施設を一体的に集積する取組
- (2) 農地中間管理機構と連携して行う(1)の取組
- 4 技術習得事業計画の採択に当たっては、技術習得事業計画が実施要綱の補助要件等に 基づき適切に設定されていることを基準とするものとする。
- 5 4の確認の結果、適正と判断される技術習得事業計画について、2及び3で算定したポイントの高い順に採択優先順位を定め、予算額から1に要する額を減じた額の範囲内で、採択するものとする。

なお、同一ポイントを獲得した技術習得事業計画が複数ある場合には、原則要望額の小さい順に採択するものとするが、産地営農体系革新計画と連携した取組については、要望額にかかわらず優先的に採択するものとする。

指標		ポイント
1	事業を実施する都道府県において、高度環境	4 倍以上・・・10ポイント
成果目標の水準	制御を行うとともに、雇用労働力を活用した	3. 5倍以上・・・8 ポイント
(高度環境制御	経営に取り組む面積又は農業者数の現状値か	3倍以上・・・6ポイント
技術及び雇用労	らの増加割合	2. 5倍以上・・・4 ポイント
働力を活用した		2倍以上・・・2ポイント
面積や農業者数の増)	高度環境制御及び雇用労働力を活用した経営 に取り組む面積又は農業者数の成果目標に対 する基準となる現況値が不明で、増加率の算 出ができない場合は、以下の指標で代替する	10%以上・・・10ポイント 7%以上・・・8ポイント 5%以上・・・6ポイント 3%以上・・・4ポイント

	10157	
	ものとする。	1%以上・・・2ポイント
	・事業実施者が設定した、都道府県内におけ	
	る対象地域において、取組対象全品目の作	
	付(栽培)面積又は農業者数の合計に対す	
	る目標値の割合	
2	事業を実施する都道府県において、高度環境	5 人以上・・・10ポイント
成果目標の水準	制御技術、雇用型生産管理技術、自動化等の	4人・・・・8ポイント
(指導者数の増)	省力化技術又は化石燃料使用量の削減技術の	3人・・・・6ポイント
	いずれか又は全てについて地域に普及する技	2人・・・・5ポイント
	術指導者数の増加	1人・・・・4ポイント
3	自動化等の省力化技術による、事業実施者に	15%以上・・・3 ポイント
成果目標の水準	おける生産コスト(単位面積又は単位収量当	10%以上・・・2ポイント
(省力化による	たりの費用合計)の縮減	5%以上・・・1ポイント
コスト削減)		
4	事業で技術実証や普及に取り組む品目の数	3品目以上・・・5ポイント
普及効果		2品目・・・・4ポイント
(品目数)		1品目・・・・3ポイント
5	事業を実施する都道府県において、取組対象	事業実施都道府県における対
普及効果	全品目の作付(栽培)面積の合計に対する技	象全品目の作付(栽培)面積の
(面積)	術実証成果の普及に取り組む範囲	合計に対し、
		全てが普及取組の対象
		・・・・5ポイント
		3分の2以上が普及取組の対象
		・・・・・4ポイント
		   3分の1以上が普及取組の対象
		・・・・3ポイント
		  3分の1未満が普及取組の対象
		・・・・2ポイント
6	事業による実証温室において、高度環境制御	10人以上・・・5ポイント
一 普及効果	技術、雇用型生産管理技術、自動化等の省力	7人以上・・・4ポイント
(研修を受ける	化技術又は化石燃料使用量の削減技術につい	5人以上・・・3ポイント
農業者数)	て、年間を通じて研修を受ける農業者数	1人~4人・・・2ポイント
7	地域で目指す次世代施設園芸の経営モデルの	100%以上・・・10ポイント
○  目指す経営モデ	重点品目のうち作付(栽培)面積又は販売額	80%以上・・・8ポイント
ルの水準	が最も多い品目における10a当たり収量の当	60%以上・・・6ポイント
(収量)	該都道府県の10a当たり平均収量に対する増	40%以上・・・4ポイント
, <u>n = /</u>	加率	20%以上・・・2ポイント

8	地域で目指す次世代施設園芸の経営モデルの	15%以上・・・10ポイント
目指す経営モデ	重点品目のうち作付(栽培)面積又は販売額	12%以上・・・8 ポイント
ルの水準	が最も多い品目における単位収量当たり販売	9%以上・・・6ポイント
(販売額)	額の当該都道府県の単位収量当たり平均販売	6%以上・・・4ポイント
	額に対する増加率	3%以上・・・2ポイント